

特集1

年末年始に向けた防犯対策を

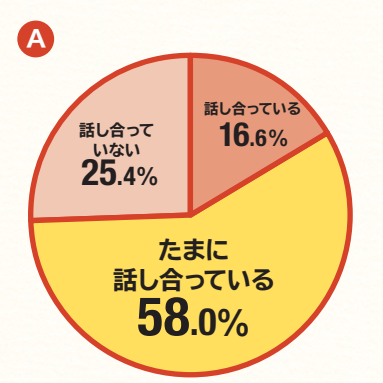
家族の絆を深め、犯罪被害を未然に防ぎましょう。

アンケート結果を見ると、家族で防犯対策について話し合う機会はまだあまり持たれていないことが分かりました。これから年末年始を迎え、この時期特有の様々な犯罪の発生が予想されます。しかし、多くの場合、事前にその手口を知っておくことで被害を未然に防ぐことができます。

たとえば、いつもより多くのお金を持ち歩くことが多い年末年始に特に注意が必要で「ひったくり」は、カバンや手荷物の持ち方に気を付け、普段から周囲に注意を払うことなどで被害を防げます。

広島県民に聞きました。

Q 日頃から家族と防犯対策について話し合っていますか？

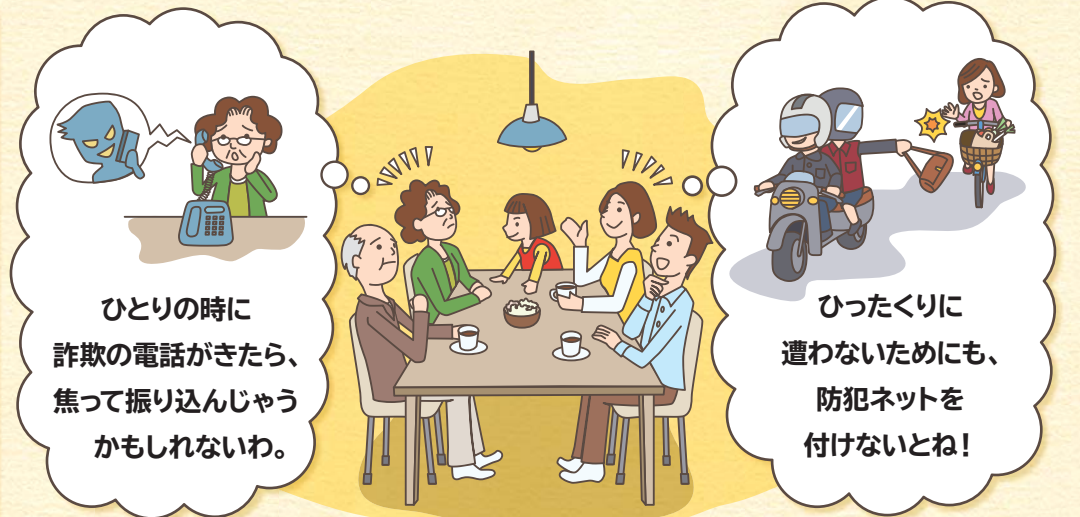


平成25年10月実施 有効回答数205人

家族の絆を深めて安心安全！
年末年始をきっかけに防犯対策の話し合いを

防犯対策について、家族で話し合ってみませんか？

家族が集まる年末年始は、「ひったくり」や「振り込め詐欺」などの手口や対策について話し合い、共通の認識を持つ絶好の機会です。



明日は我が身と意識して、目配り・気配りの防犯を。
ひったくりは検挙数が増え被害数も減少。それでも周囲に注意を払ってください。詐欺も事前知識があっても実際に当事者になると忘れてしまうもの。一人で決めず誰かに相談を。



広島県警察本部警視 減らそう犯罪情報官 岡崎 玲史さん

「家族の絆」が「地域の絆」へと広がれば、犯罪のない広島県の実現につながります！

<p>被害を防ぐために知っておきたい対策術！</p> <p>「ひったくり」防止のために</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 金融機関の帰りは周囲に注意！ ● 手荷物は、車道側に持たない！ ● 自転車には防犯ネットを装着！ ● カバンは、タスキ掛けにする！ ● 近寄ってくるバイクには警戒！ 	<p>「振り込め詐欺」防止のために</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 信じ込まずに、まずは疑うこと！ ● 一人で判断せずに、誰かに相談！ ● ATMでの還付手続きは絶対ない！ ● 相手が息子や孫を名乗った場合、事前に決めた合言葉で確認する！ 	<p>もしもの時はお電話を！</p> <p>一人で悩まず相談、被害に遭ったらすぐ通報。</p> <p>怪しいと思ったら気軽に相談！</p> <p>警察安全相談電話 ☎ #9110</p> <p>被害に遭った方はこちらへ！</p> <p>緊急通報 ☎ 110</p>
--	---	---

特集2

児童・生徒のための教育環境づくり

将来を担う人材の育成のため、教育環境を整備します。

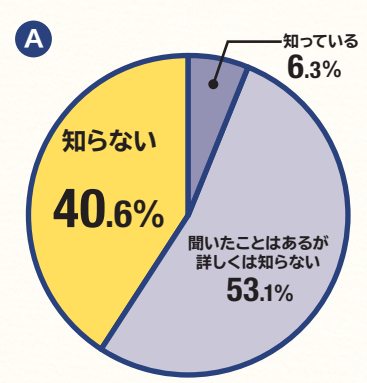
アンケート結果を見ると、学力向上に向けた県の取組があまり知られていないことが分かりました。

県では、人づくりの基礎となる児童・生徒の学力の向上を図るため、様々な取組を進めています。そのひとつが、小・中学校または中学校同士が連携して教科指導と生徒指導の一体的な対策を行う「学力向上総合対策事業」です。学力向上のために、県内指定の小・中学校の教員が連携して指導方法の工夫や改善を行い、9年間でつまづきを解消

するための合同研究などに取り組んでいます。こうした取組を行う中で、本年度の全国学力・学習状況調査において、県内の公立小・中学校の平均正答率は、実施教科すべてで全国平均を上回りました。また、野外体験活動等を通じて豊かな心の育成や、海外の学校との交流等により国際感覚を持った人材の育成に取り組むほか、安心して学べる環境づくりも進めています。これらの取組により、将来を担う人材の育成を推進します。

広島県民に聞きました。

Q 広島県が学力向上に向けて特別な取組を行っていることを知っていますか？



平成25年10月実施 有効回答数205人

人づくりのための基礎固め！
小・中学校が連携して学力の向上を推進

将来を担う人材へと成長！



小・中学校が連携した教科指導・生徒指導の取組例

- ◎9年間の中で、児童・生徒がつまづきやすい箇所を分析して授業に活かす。
- ◎教員同士がお互いの指導方法・内容を研究して、授業改善のヒントを発見。
- ◎個々の児童・生徒の持つ課題を把握して、教員が共同して指導計画を立案。
- ◎挨拶・授業態度・課題解決の手順等の共通ルールを作成する。
- ◎参考となるノートの取り方の見本を共有し、児童・生徒のために掲示。

教科指導と生徒指導の一体的な対策により、児童・生徒の学力の向上を図ります。

熊野町独自の取組で、学力と学習意識を向上。

熊野中学校区では、中学生がデザインした学力向上マスコット「がん熊くん」をシンボルに、正しい学習姿勢と落ち着いた行動づくりに取り組み、学力向上などの成果を挙げています。



(写真左)熊野第一小学校教諭 藤井 雅子さん
(写真中)熊野中学校教諭 島本 さゆりさん
(写真右)熊野第三小学校教諭 山下 芳則さん

<p>県内の公立学校で特色ある取組を実施しています！</p> <p>新「山・海・島」体験活動 “ひろしま全県展開プロジェクト”</p> <p>日常とは異なる環境での生活を体験し、自立心を育み、地域の方々や学校との交流によりコミュニケーション能力を養うことで、豊かな心の育成を目指します。対象 小学校</p>	<p>県立学校海外交流推進事業</p> <p>県立学校と海外の学校との姉妹校提携や交流・留学支援を通じて異文化交流の促進を図り、生徒の国際感覚を養うとともに、国際社会で活躍できるコミュニケーション能力を育みます。対象 高等学校・特別支援学校</p>	<p>生徒指導集中対策プロジェクト</p> <p>暴力行為やいじめをはじめとする生徒指導上の諸問題が頻発している小・中・高等学校に、プロジェクトチームやスクールサポーターが訪問。集中的に学校支援を行い、安心して学べる学校づくりに取り組みます。対象 小・中・高等学校</p>
---	---	---